

令和4年度島根大学大学院

教育学研究科入試問題（I期）

《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙1枚，解答用紙3枚，下書き用紙3枚である。

指示があってから確認し，解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

- 3 解答は，解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は，持ち帰ること。

受験番号

《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文 問題

平成 27 年に中央教育審議会が文部科学大臣に答申した「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」では、「チームとしての学校」を実現するための3つの視点が提示されている。

その背景とも関連して、近年の学校には、スクールカウンセラー（①）やスクールソーシャルワーカー（②）などの教員以外の専門家との連携が求められている。

問1 上記の①・②がどのような役割を担う職種であるか、①・②のそれぞれについて 100 字以内（句読点を含む）で説明しなさい。

問2 上記の①・②をはじめとする専門家との連携の必要性およびその連携に期待される役割について、「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について（答申）」が述べる背景ならびに方策をふまえながら、かつ学校の中での具体的な場面とそこでの課題を最低1つ挙げ、1,000 字以内（句読点を含む）で説明しなさい。